

運用報告書 (全体版)

第5期<決算日2024年4月15日>

債券スマートインカム戦略<リスク抑制型> (ファンドラップ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2019年6月28日から無期限です。	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	債券スマートインカム戦略<リスク抑制型>(ファンドラップ)	高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。
	高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド	日本国債およびAA-格(債券格付または発行体格付け)以上の日本を除くFTSE世界国債インデックス構成国の国債を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国の国債へ実質的に投資します。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。金利上昇による実質組入債券の損失を回避するために、委託者独自の「金利上昇シグナル」をもとに、金利上昇の可能性が高い局面と判断した場合には、債券先物取引を売り建て、債券の実質エクスポートシャーを減少させます。実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。なお、上記債券先物取引にかかる海外先物の証拠金および評価損益は為替ヘッジを行わない場合があります。	
組入制限	債券スマートインカム戦略<リスク抑制型>(ファンドラップ)	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。マザーファンド受益証券以外の投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
分配方針	決算日(原則として4月14日。休業日の場合は翌営業日。)に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益(マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額(以下「みなし配当等収益」といいます。))を含みます。)および売買益(評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額)等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「債券スマートインカム戦略<リスク抑制型>(ファンドラップ)」は、2024年4月15日に第5期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<https://www.am-one.co.jp/>

債券スマートインカム戦略<リスク抑制型>（ファンドラップ）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額					債券組入率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税金	込配	み金	期騰落率			
(設定日) 2019年6月28日	円 10,000		円	円	%	%	%	百万円 300
1期(2020年4月14日)	9,809		0		△1.9	92.6	-	659
2期(2021年4月14日)	9,674		0		△1.4	94.3	-	661
3期(2022年4月14日)	9,054		0		△6.4	93.3	△39.1	644
4期(2023年4月14日)	8,254		0		△8.8	94.8	△22.4	657
5期(2024年4月15日)	8,011		0		△2.9	93.1	△19.5	749

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額			債券組入率	債券先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2023年4月14日	円 8,254		% -	% 94.8	% △22.4
4月末	8,245		△0.1	95.6	△21.7
5月末	8,244		△0.1	94.3	△8.2
6月末	8,242		△0.1	96.9	-
7月末	8,126		△1.6	101.1	△21.6
8月末	8,094		△1.9	95.5	△9.6
9月末	7,991		△3.2	94.4	△8.3
10月末	7,898		△4.3	93.9	△8.2
11月末	8,074		△2.2	95.8	-
12月末	8,188		△0.8	94.8	△40.9
2024年1月末	8,091		△2.0	102.0	-
2月末	8,084		△2.1	94.5	-
3月末	8,111		△1.7	93.7	-
(期末) 2024年4月15日	8,011		△2.9	93.1	△19.5

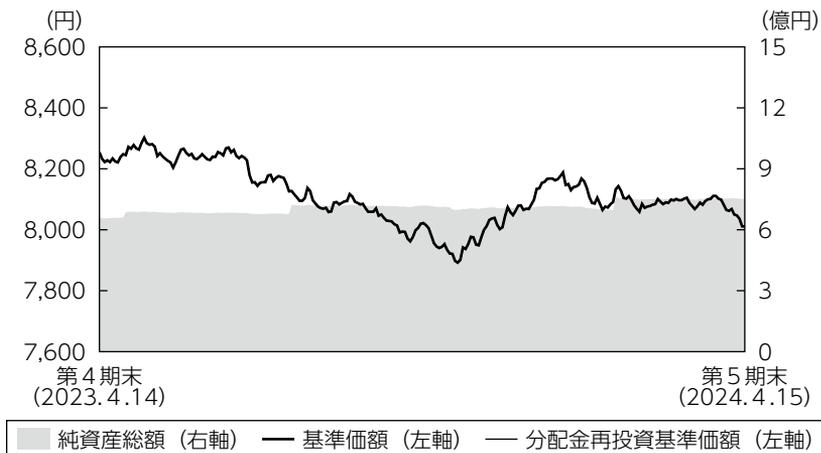
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年4月15日から2024年4月15日まで）

基準価額等の推移



第5期首： 8,254円
第5期末： 8,011円
(既払分配金0円)
騰落率： △2.9%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドが下落し、金利上昇ヘッジ戦略もマイナスに寄与したことから、当期の基準価額は下落しました。

投資環境

当期前半は、F R B（米連邦準備制度理事会）やE C B（欧州中央銀行）など、各国中銀が利上げを行ったことから、世界的に債券利回りが上昇（債券価格は下落）しました。後半は、米国C P I（消費者物価指数）の伸び鈍化等を受けて今後の利下げ期待が高まり、2023年末にかけて債券利回りは低下しましたが、2024年に入ってから、C P Iの上振れ等を受けた米国の早期利下げ観測の後退などから利回りは再び上昇し、通期でも上昇する結果となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

主として高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドを高位に組み入れた運用を行いました。また、金利上昇シグナルの点灯状況に応じて、債券先物による売建を行いました。

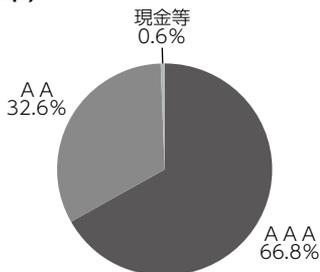
●高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド

海外各国でイールドカーブが逆イールド（短期金利が長期金利を上回る状態）となり、為替ヘッジコストが上昇してインカム面の魅力が低下する中、相対的にインカムの期待できる日本への配分比率が最も大きい状況が、期を通して続きました。日本以外では、海外の中でインカム面の魅力が相対的に高い国に配分し、期の前半は欧州への配分比率が大きくなり、後半は豪州への配分比率が大きくなりました。

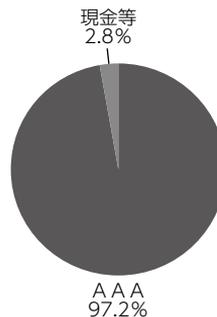
【高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドの運用状況】

○格付別構成比

期首（前期末）



期末



(注1) 構成比は、高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国内の国債等の格付については、国内格付機関（R & IおよびJ C R）による上位のものを採用し、+・-等の符号は省略して表示しています。海外の国債等の格付については、海外格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年4月15日 ～2024年4月15日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	433円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドを高位に組み入れた運用を行います。また、金利上昇シグナルの点灯状況に応じて、債券先物による売建を行います。

●高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド

日本国債、および、F T S E 世界国債インデックスの構成国の外国国債で格付がA A 格以上の国債を投資対象とし、イールドカーブの形状が変わらないときに得られると想定されるリターンである、インカム水準を高めるように、毎月動的に配分比率を決定し、中長期的に安定的なリターンの獲得を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第5期		項目の概要
	(2023年4月15日 ～2024年4月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	45円	0.551%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,113円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(41)	(0.507)	
(販売会社)	(1)	(0.011)	
(受託会社)	(3)	(0.033)	
(b) 売買委託手数料	0	0.005	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.005)	
(c) その他費用	5	0.062	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(5)	(0.058)	
(監査費用)	(0)	(0.004)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	50	0.619	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

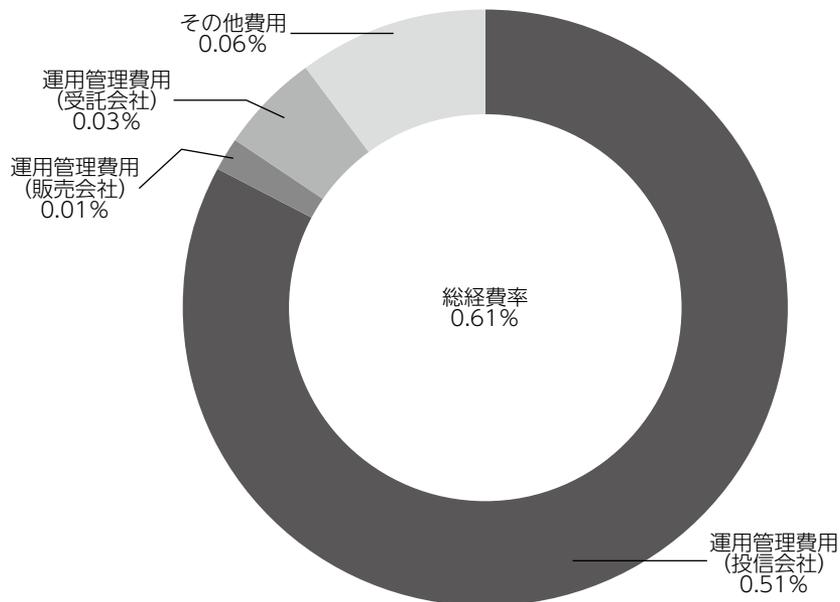
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.61%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2023年4月15日から2024年4月15日まで)

先物取引の種類別取引状況

種 別	類 別	買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 875	百万円 1,026
外 国	債券先物取引	-	-	752	612

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2023年4月15日から2024年4月15日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
高格付グローバル債券 スマートインカム戦略 マザーファンド	141,043	125,000	26,245	23,000

■利害関係人との取引状況等 (2023年4月15日から2024年4月15日まで)

【債券スマートインカム戦略<リスク抑制型> (ファンドラップ) における利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 197,093	百万円 4,899	% 2.5	百万円 236,644	百万円 3,255	% 1.4

平均保有割合 0.6%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) 先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期		末
			買 建 額	売 建 額	額
外国	US 10YR NOTE FUTURES		百万円 —		百万円 33
	AUST 10Y BOND FUTURES		—		113

(注) 外貨建の評価額は、期末の時価を期末の仲値により、邦貨換算したものです。

(2) 親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期		末
	□ 数	□ 数	評 価 額	額
高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド	千□ 703,990	千□ 818,787		千円 718,322

■投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド	千円 718,322		% 95.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	35,392		4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	753,715		100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、18,386千円、2.4%です。

(注3) 期末の高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、40,783,727千円、41.6%です。

(注4) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年4月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.46円、1カナダ・ドル=111.45円、1オーストラリア・ドル=99.33円、1シンガポール・ドル=112.78円、1ニュージーランド・ドル=91.12円、1イギリス・ポンド=191.15円、1デンマーク・クローネ=21.90円、1ノルウェー・クローネ=14.11円、1スウェーデン・クローナ=14.13円、1ユーロ=163.40円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	775,586,465円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	16,791,270
高格付グローバル債券スマート インカム戦略マザーファンド(評価額)	718,322,355
未 収 入 金	22,210,465
差 入 委 託 証 拠 金	18,262,375
(B) 負 債	25,860,357
未 払 金	22,438,724
未 払 解 約 金	1,421,500
未 払 信 託 報 酬	1,987,142
そ の 他 未 払 費 用	12,991
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	749,726,108
元 本	935,885,811
次 期 繰 越 損 益 金	△186,159,703
(D) 受 益 権 総 口 数	935,885,811口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	8,011円

(注) 期首における元本額は797,066,223円、当期中における追加設定元本額は270,769,463円、同解約元本額は131,949,875円です。

■損益の状況

当期 自2023年4月15日 至2024年4月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	396,734円
受 取 利 息	671
そ の 他 収 益 金	400,163
支 払 利 息	△4,100
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,718,033
売 買 益	4,078,210
売 買 損	△14,796,243
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△4,864,538
取 引 益	3,979,108
取 引 損	△8,843,646
(D) 信 託 報 酬 等	△4,326,748
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	△19,512,585
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	△83,438,020
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△83,209,098
(配 当 等 相 当 額)	(20,017,914)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△103,227,012)
(H) 合 計(E+F+G)	△186,159,703
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△186,159,703
追 加 信 託 差 損 益 金	△83,209,098
(配 当 等 相 当 額)	(20,099,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△103,308,241)
分 配 準 備 積 立 金	20,499,946
繰 越 損 益 金	△123,450,551

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,988,101円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	20,099,143
(d) 分 配 準 備 積 立 金	14,511,845
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	40,599,089
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	433.80
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンド 運用報告書

第9期 (決算日 2024年4月15日)

(計算期間 2023年4月15日～2024年4月15日)

高格付グローバル債券スマートインカム戦略マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2015年3月27日から無期限です。
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
主要投資対象	日本国債および日本を除くFTSE世界国債インデックスに採用されているAA-格以上の格付が付与された国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	期騰落	中率	(円ベース、 為替ヘッジあり) (参考指数)	期騰落 中率			
5期(2020年4月14日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
6期(2021年4月14日)	10,631	2.4	406.50	6.6	96.3	—	131,760
7期(2022年4月14日)	10,484	△1.4	400.62	△1.4	97.9	—	174,774
8期(2023年4月14日)	9,701	△7.5	375.02	△6.4	98.9	—	168,155
9期(2024年4月15日)	8,913	△8.1	346.31	△7.7	99.4	—	131,215
	8,773	△1.6	331.39	△4.3	97.2	—	97,708

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っていません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

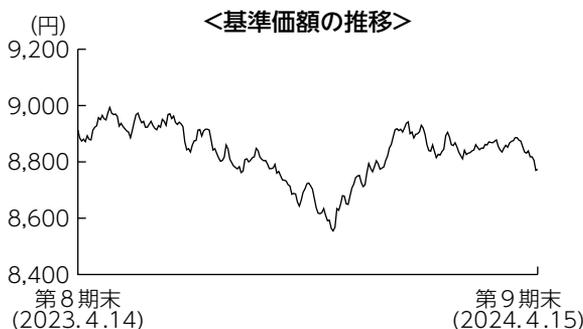
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (円ベース、 為替ヘッジあり) (参考指数)		債券組入率 比	債券先物率 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 4 月 14 日	円 8,913	% -	ポイント 346.31	% -	% 99.4	% -
4 月 末	8,928	0.2	344.35	△0.6	99.5	-
5 月 末	8,942	0.3	342.23	△1.2	98.0	-
6 月 末	8,940	0.3	340.61	△1.6	100.3	-
7 月 末	8,842	△0.8	338.49	△2.3	98.5	-
8 月 末	8,818	△1.1	335.20	△3.2	99.0	-
9 月 末	8,685	△2.6	326.90	△5.6	98.4	-
10 月 末	8,564	△3.9	324.60	△6.3	98.7	-
11 月 末	8,794	△1.3	333.94	△3.6	99.9	-
12 月 末	8,942	0.3	342.37	△1.1	98.4	-
2024年 1 月 末	8,845	△0.8	336.67	△2.8	98.1	-
2 月 末	8,843	△0.8	333.65	△3.7	98.0	-
3 月 末	8,886	△0.3	335.42	△3.1	97.2	-
(期 末) 2024年 4 月 15 日	8,773	△1.6	331.39	△4.3	97.2	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2023年4月15日から2024年4月15日まで）



基準価額等の推移

当ファンドの基準価額は8,773円となり、前期末比で1.57%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当期前半にF R B（米連邦準備制度理事会）やE C B（欧州中央銀行）など海外各国中銀が利上げを行ったことや、日本においても金融政策の正常化観測があったことなどから、世界的に債券利回りが上昇（価格は下落）し、基準価額は下落しました。

投資環境

当期前半は、F R B（米連邦準備制度理事会）やE C B（欧州中央銀行）など、各国中銀が利上げを行ったことから、世界的に債券利回りが上昇（債券価格は下落）しました。後半は、米国C P I（消費者物価指数）の伸び鈍化等を受けて今後の利下げ期待が高まり、2023年末にかけて債券利回りは低下しましたが、2024年に入ってから、C P Iの上振れ等を受けた米国の早期利下げ観測の後退などから利回りは再び上昇し、通期でも上昇する結果となりました。

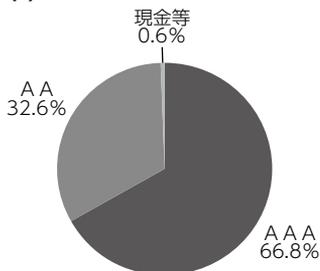
ポートフォリオについて

海外各国でイールドカーブが逆イールド（短期金利が長期金利を上回る状態）となり、為替ヘッジコストが上昇してインカム面の魅力が低下する中、相対的にインカムの期待できる日本への配分比率が最も大きい状況が、期を通して続きました。日本以外では、海外の中でインカム面の魅力が相対的に高い国に配分し、期の前半は欧州への配分比率が大きくなり、後半は豪州への配分比率が大きくなりました。

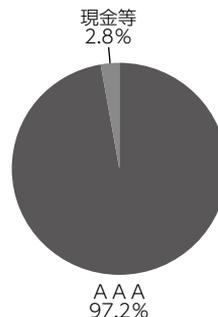
【運用状況】

○格付別構成比

期首（前期末）



期末

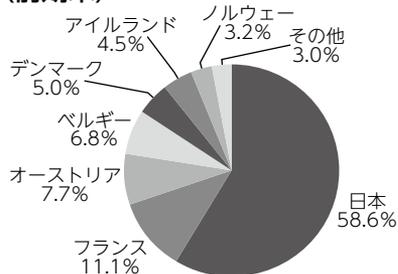


(注1) 構成比は純資産総額に対する評価額の割合です。

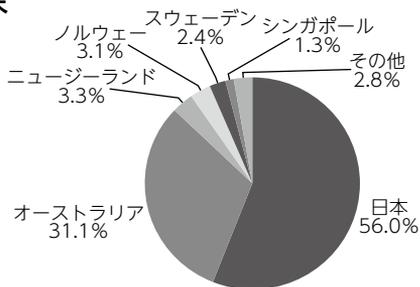
(注2) 国内の国債等の格付については、国内格付機関（R & IおよびJ C R）による上位のものを採用し、+・-等の符号は省略して表示しています。海外の国債等の格付については、海外格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

○国別構成比

期首（前期末）



期末



(注1) 構成比は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注3) 発行国（地域）を表示しています。

(注4) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

今後の運用方針

日本国債、および、F T S E 世界国債インデックスの構成国の外国国債で格付がA A格以上の国債を投資対象とし、イールドカーブの形状が変わらないときに得られると想定されるリターンである、インカム水準を高めるように、毎月動的に配分比率を決定し、中長期的に安定的なリターンの獲得を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用)	0円	0.005%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.005)	
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は8,832円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年4月15日から2024年4月15日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千円	千円
国	内	国 債 証 券	54,680,067	75,017,356 (-)
外	オーストラリア	国 債 証 券	千オーストラリア・ドル 614,353	千オーストラリア・ドル 310,448 (-)
	シンガポール	国 債 証 券	千シンガポール・ドル 50,229	千シンガポール・ドル 39,029 (-)
	ニュージーランド	国 債 証 券	千ニュージーランド・ドル 100,736	千ニュージーランド・ドル 66,658 (-)
	デンマーク	国 債 証 券	千デンマーク・クローネ 609,643	千デンマーク・クローネ 935,537 (-)
	ノルウェー	国 債 証 券	千ノルウェー・クローネ 1,019,235	千ノルウェー・クローネ 1,121,391 (-)
	スウェーデン	国 債 証 券	千スウェーデン・クローナ 174,559	千スウェーデン・クローナ 5,861 (-)
国	ユーロ	国 債 証 券	千ユーロ 47,625	千ユーロ 87,819 (-)
	ベルギー	国 債 証 券	164,976	227,745 (-)

				買 付 額	売 付 額
外 国	ユ ー ロ	フ ラ ン ス	国 債 証 券	千ユーロ 4,075	千ユーロ 104,565 (-)
		フィンランド	国 債 証 券	31,229	52,479 (-)
		オーストリア	国 債 証 券	8,819	78,057 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2023年4月15日から2024年4月15日まで）

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 197,093	百万円 4,899	% 2.5	百万円 236,644	百万円 3,255	% 1.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

A 債券種類別開示

(A) 国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
国 債 証 券	千円 54,465,100	千円 54,695,604	% 56.0	% -	% 41.7	% 14.3	% -	
合 計	54,465,100	54,695,604	56.0	-	41.7	14.3	-	

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 337,200	千オーストラリア・ドル 306,186	千円 30,413,458	% 31.1	% -	% 24.1	% 7.1	% -
シンガポール	千シンガポール・ドル 11,230	千シンガポール・ドル 10,960	千円 1,236,096	1.3	-	1.3	-	-
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 41,130	千ニュージーランド・ドル 35,055	千円 3,194,265	3.3	-	3.3	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 232,600	千ノルウェー・クローネ 217,646	千円 3,070,987	3.1	-	-	3.1	-
スウェーデン	千スウェーデン・クローナ 149,500	千スウェーデン・クローナ 167,724	千円 2,369,940	2.4	-	2.4	-	-
合 計	-	-	千円 40,284,748	41.2	-	31.0	10.2	-

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

B 個別銘柄開示 (邦貨建及び外貨建)

(A) 国内 (邦貨建) 公社債

銘柄	当		期		末
	利	額	評	償	還
	率	面	価	額	年月日
	%	金額	額	額	
(国債証券)		千円	千円		
1 5 3 回 利付国庫債券 (5年)	0.0050	1,180,400	1,169,434		2027/06/20
1 5 4 回 利付国庫債券 (5年)	0.1000	1,530,600	1,519,166		2027/09/20
3 4 9 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	1,339,100	1,327,409		2027/12/20
3 5 0 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	2,082,900	2,061,133		2028/03/20
1 0 2 回 利付国庫債券 (20年)	2.4000	1,398,300	1,515,086		2028/06/20
3 5 2 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	2,799,100	2,760,136		2028/09/20
3 5 3 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	1,567,800	1,542,636		2028/12/20
3 5 4 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	2,080,700	2,043,122		2029/03/20
3 5 5 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	265,500	260,336		2029/06/20
3 5 6 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	365,400	357,861		2029/09/20
3 5 7 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	368,800	360,649		2029/12/20
1 1 7 回 利付国庫債券 (20年)	2.1000	966,100	1,055,667		2030/03/20
3 5 9 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	561,400	546,629		2030/06/20
3 6 0 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	1,066,900	1,036,109		2030/09/20
3 6 2 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	1,658,300	1,602,083		2031/03/20
3 6 4 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	1,724,600	1,656,771		2031/09/20
3 6 5 回 利付国庫債券 (10年)	0.1000	1,545,600	1,480,159		2031/12/20
1 3 4 回 利付国庫債券 (20年)	1.8000	1,657,700	1,800,030		2032/03/20
1 4 0 回 利付国庫債券 (20年)	1.7000	1,975,200	2,131,576		2032/09/20
1 4 1 回 利付国庫債券 (20年)	1.7000	2,049,900	2,213,092		2032/12/20
1 4 3 回 利付国庫債券 (20年)	1.6000	1,780,000	1,908,160		2033/03/20
1 4 5 回 利付国庫債券 (20年)	1.7000	1,908,200	2,062,077		2033/06/20
1 4 7 回 利付国庫債券 (20年)	1.6000	963,200	1,031,953		2033/12/20
1 4 8 回 利付国庫債券 (20年)	1.5000	1,695,600	1,798,946		2034/03/20
1 4 9 回 利付国庫債券 (20年)	1.5000	1,534,900	1,627,592		2034/06/20
1 5 0 回 利付国庫債券 (20年)	1.4000	1,230,500	1,291,618		2034/09/20
1 5 1 回 利付国庫債券 (20年)	1.2000	1,292,700	1,329,179		2034/12/20
1 5 2 回 利付国庫債券 (20年)	1.2000	1,398,300	1,435,732		2035/03/20
1 5 3 回 利付国庫債券 (20年)	1.3000	1,327,200	1,374,833		2035/06/20
1 5 5 回 利付国庫債券 (20年)	1.0000	1,462,200	1,462,200		2035/12/20
1 5 7 回 利付国庫債券 (20年)	0.2000	1,617,800	1,462,992		2036/06/20
1 5 8 回 利付国庫債券 (20年)	0.5000	1,143,700	1,069,245		2036/09/20
1 5 9 回 利付国庫債券 (20年)	0.6000	1,281,200	1,207,889		2036/12/20
1 6 1 回 利付国庫債券 (20年)	0.6000	1,351,300	1,264,073		2037/06/20
1 6 2 回 利付国庫債券 (20年)	0.6000	1,984,800	1,849,198		2037/09/20
1 6 4 回 利付国庫債券 (20年)	0.5000	1,633,800	1,488,457		2038/03/20
2 9 回 利付国庫債券 (30年)	2.4000	751,600	865,730		2038/09/20
1 6 7 回 利付国庫債券 (20年)	0.5000	1,923,800	1,726,629		2038/12/20
合 計	-	54,465,100	54,695,604		-

(B) 外国（外貨建）公社債

銘柄	種 類	利 率	額 面 金 額	期 間		償 還 年 月 日
				評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
AUSTRALIAN 4.75 04/21/27	国債証券	4.7500	21,200	21,739	2,159,354	2027/04/21
AUSTRALIAN 3.25 04/21/29	国債証券	3.2500	9,200	8,924	886,502	2029/04/21
AUSTRALIAN 4.5 04/21/33	国債証券	4.5000	20,050	20,467	2,033,030	2033/04/21
AUSTRALIAN 3.75 04/21/37	国債証券	3.7500	19,500	18,291	1,816,873	2037/04/21
AUSTRALIAN 2.25 05/21/28	国債証券	2.2500	16,800	15,784	1,567,875	2028/05/21
AUSTRALIAN 2.5 05/21/30	国債証券	2.5000	10,400	9,561	949,720	2030/05/21
AUSTRALIAN 1.25 05/21/32	国債証券	1.2500	24,450	19,572	1,944,125	2032/05/21
AUSTRALIAN 3.75 05/21/34	国債証券	3.7500	28,800	27,590	2,740,593	2034/05/21
AUSTRALIAN 1.5 06/21/31	国債証券	1.5000	20,000	16,793	1,668,138	2031/06/21
AUSTRALIAN 2.75 06/21/35	国債証券	2.7500	22,950	19,800	1,966,827	2035/06/21
AUSTRALIAN 2.75 11/21/28	国債証券	2.7500	15,100	14,388	1,429,250	2028/11/21
AUSTRALIAN 2.75 11/21/27	国債証券	2.7500	18,200	17,532	1,741,490	2027/11/21
AUSTRALIAN 2.75 11/21/29	国債証券	2.7500	8,600	8,083	802,909	2029/11/21
AUSTRALIAN 3.0 11/21/33	国債証券	3.0000	19,000	17,146	1,703,151	2033/11/21
AUSTRALIAN 1.75 11/21/32	国債証券	1.7500	21,900	18,041	1,792,036	2032/11/21
AUSTRALIAN 1.0 11/21/31	国債証券	1.0000	25,450	20,286	2,015,072	2031/11/21
AUSTRALIAN 1.0 12/21/30	国債証券	1.0000	9,400	7,734	768,236	2030/12/21
AUSTRALIAN 3.5 12/21/34	国債証券	3.5000	26,200	24,446	2,428,268	2034/12/21
小 計	—	—	337,200	306,186	30,413,458	—
(シンガポール)		%	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル	千円	
SINGAPORE 2.875 07/01/29	国債証券	2.8750	4,940	4,833	545,154	2029/07/01
SINGAPORE 2.875 09/01/30	国債証券	2.8750	6,290	6,126	690,942	2030/09/01
小 計	—	—	11,230	10,960	1,236,096	—
(ニュージーランド)		%	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円	
NEW ZEALAND 3.5 04/14/33	国債証券	3.5000	18,850	17,026	1,551,484	2033/04/14
NEW ZEALAND 1.5 05/15/31	国債証券	1.5000	10,750	8,646	787,844	2031/05/15
NEW ZEALAND 2.0 05/15/32	国債証券	2.0000	11,530	9,382	854,936	2032/05/15
小 計	—	—	41,130	35,055	3,194,265	—
(ノルウェー)		%	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	千円	
NORWAY 2.0 04/26/28	国債証券	2.0000	232,600	217,646	3,070,987	2028/04/26
小 計	—	—	232,600	217,646	3,070,987	—
(スウェーデン)		%	千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ	千円	
SWEDEN 3.5 03/30/39	国債証券	3.5000	149,500	167,724	2,369,940	2039/03/30
小 計	—	—	149,500	167,724	2,369,940	—
合 計	—	—	—	—	40,284,748	—

■投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	94,980,353	96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,003,876	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	97,984,229	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、40,783,727千円、41.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年4月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.46円、1カナダ・ドル=111.45円、1オーストラリア・ドル=99.33円、1シンガポール・ドル=112.78円、1ニュージーランド・ドル=91.12円、1イギリス・ポンド=191.15円、1デンマーク・クローネ=21.90円、1ノルウェー・クローネ=14.11円、1スウェーデン・クローナ=14.13円、1ユーロ=163.40円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	139,028,711,122円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,405,715,707
公 社 債(評価額)	94,980,353,026
未 収 入 金	41,058,153,527
未 収 利 息	444,080,789
前 払 費 用	140,408,073
(B) 負 債	41,320,630,595
未 払 金	41,320,630,595
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	97,708,080,527
元 本	111,372,706,699
次 期 繰 越 損 益 金	△13,664,626,172
(D) 受 益 権 総 口 数	111,372,706,699口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	8,773円

(注1) 期首元本額 147,216,693,501円

追加設定元本額 8,452,606,952円

一部解約元本額 44,296,593,754円

(注2) 期末における元本の内訳

債券スマートインカム戦略<リスク抑制型>(ファンドラップ) 818,787,593円

日本株20・外債80配分ファンド(日本株低ボラ高配当戦略活用型) 2019-11 (適格機関投資家限定) 8,204,617,546円

日本株25・外債75配分ファンド(日本株低ボラ高配当戦略活用型) 2020-02 (適格機関投資家限定) 6,603,371,847円

高格付グローバル債券スマートインカム戦略(金利上昇リスク制御型) ファンド(適格機関投資家限定) 23,388,572,717円

高格付グローバル債券スマートインカム戦略ファンド(適格機関投資家限定) 53,573,154,622円

Oneコアポートフォリオ戦略ファンド(適格機関投資家限定) 1,179,442,858円

高格付グローバル債券スマートインカム戦略ファンドII(適格機関投資家限定) 8,453,483,997円

One収益追求型マルチアセット戦略ファンドII(適格機関投資家限定) 2,401,061,087円

One収益追求型マルチアセット戦略ファンドIII(適格機関投資家限定) 2,400,823,654円

One収益追求型マルチアセット戦略ファンドIV(適格機関投資家限定) 2,378,825,321円

AMOneコアポートフォリオ・プラス戦略ファンド(適格機関投資家限定) 399,132,086円

コアサテライト戦略ファンド(適格機関投資家限定) 1,571,433,371円

期末元本合計 111,372,706,699円

■損益の状況

当期 自2023年4月15日 至2024年4月15日

項	目	当	期
(A)	配当等収益	1,775,823,742	円
	受取利息	1,776,344,919	
	その他の収益	119,894	
	支払利息	△641,071	
(B)	有価証券売買損益	△3,741,197,229	
	売買益	10,290,290,932	
	売買損	△14,031,488,161	
(C)	その他の費用	△6,640,372	
(D)	当期損益金(A+B+C)	△1,972,013,859	
(E)	前期繰越損益金	△16,001,123,564	
(F)	解約差損益金	5,371,118,203	
(G)	追加信託差損益金	△1,062,606,952	
(H)	計(D+E+F+G)	△13,664,626,172	
	次期繰越損益金(H)	△13,664,626,172	

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。